

平成18年度那珂川町の基本健診結果状況 (人)

検査項目	受診者数	異常なし	要指導	要医療
総合判定	3,918	268	1,587	2,063
血圧	3,918	2,501	1,042	375
総コレステロール	3,912	2,117	1,461	334
中性脂肪	3,914	3,330	549	35
貧血	3,911	3,250	507	154
肝機能	3,914	3,284	336	294
血糖	3,901	3,339	303	259
ヘモグロビンA1c	1,257	882	208	167

平成18年度基本健診結果
総合判定で要医療者が半数以上
異常なしはわずか6.8%

町では、生活習慣病の予防や病気の早期発見のため1年を通して、基本健診や各種がん検診などの総合健診を実施しています。平成18年度の基本健診は3,918人が受診しました。このほど、基本健診の結果がまとまりましたので、その状況についてお知らせします。

基本健診は問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、診察、心電図検査、眼底検査の8項目です。検査結果の異常なし、要指導、要医療の人数と割合については、次のとおりです。

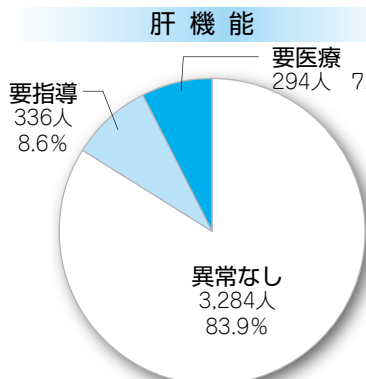
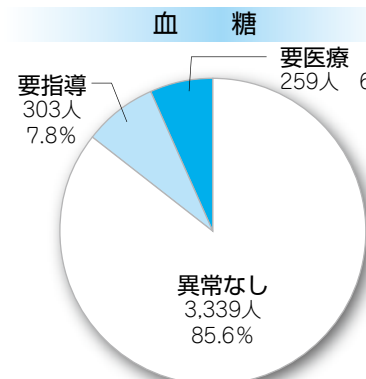
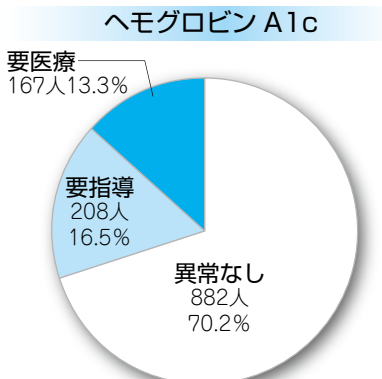
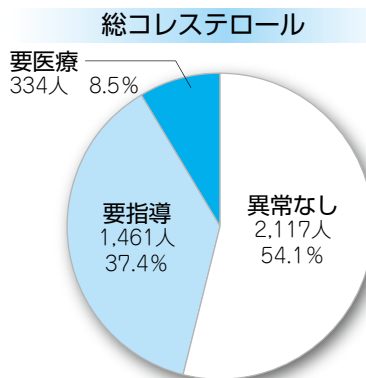
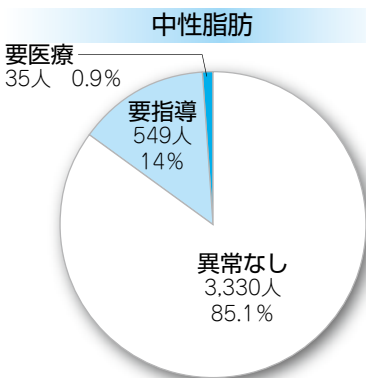
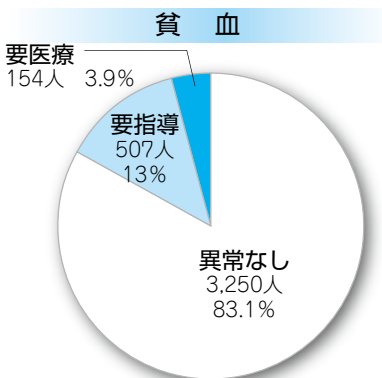
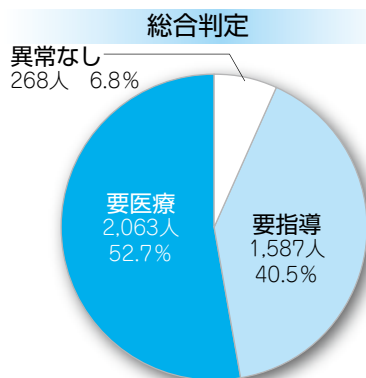
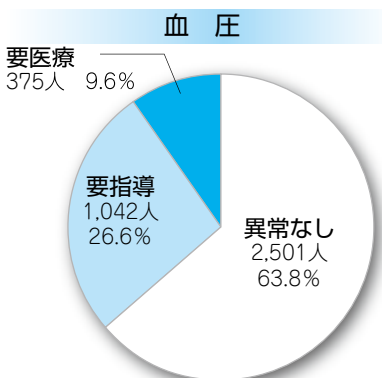
この結果を見ると、各検査項目では要指導、要医療の人の割合は少ないのですが、総合判定で要医療の人が52.7%、要指導の人が40.5%と全体の93.2%を占め、異常なしの人はわずか6.8%であることがわかりました。

また、各検査項目の割合で見ると、要医療はヘモグロビンA1cが13.3%、要指導では総コレステロールが37.4%の割合を示しています。

健診受診が健康のパロメーターに

「毎年異常がないから安心」「異常があっても何も症状がないから大丈夫」と健診を受けるだけになっていませんか？

か？健診は受けた後が大切です。この健診結果で要医療の人は、必ず医療機関で医師の診察を受けてください。また、健診は受診することが、健康のパロメーターです。自分の生活を見直すきっかけとして、健康づくりと病気の予防に役立ててください。





平成20年4月から新たに

「特定健診・特定保健指導」が始まります

健診が変わります！

生活習慣病の人が増え続ける中、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）が問題となっています。40～74歳の男性で2人に1人、女性で5人に1人といわれています。今までの健診は病気の早期発見・早期治療を目的として

行われていた。平成20年4月から実施される特定健診・特定保健指導は生活習慣病の危険性の高い人の把握と改善のために行われる健診です。

医療保険者が実施主体です

特定健診・特定保健指導は40～74歳の人を対象に行い、実施主体が市町村から加入している医療保険者（国保・組合健保・政府管掌健康保険・共済組合など）に変わります。なお、75歳以上の人は栃木県後期高齢者医療広域連合が実施します。がん検診については、従来どおり市町村が実施主体となります。

特定健診・特定保健指導の流れは？

特定健診・特定保健指導の

流れについて①から③で紹介します。

①特定健診を受診します

対象の人には、加入する医療保険者から「特定健診受診券」が発行されます。受診券と被保険者証を持参し、指定された医療機関や健診機関などで受けてください。

②判定・結果が通知されます

問診や健診の結果から、生活改善の必要性レベルが判定されます。判定は「積極的支援」「動機づけ支援」「情報提供」の3つのグループに分けられて結果が通知されます。

③特定保健指導を受けます

結果に基づいて、特定健診を受診した全員の人が3つのグループに分けられ、必要に応じた保健指導を受けることとなります。

「積極的支援」「動機づけ支援」と判定された人には、加入する医療保険者から「特定保健指導利用券」が送られます。利用券を持参し、医療保険者が指定する機関で生活改善の実践と検査値改善を目指して、医師や保健師、管理栄養士などから保健指導を受けます。

65～74歳の人には「積極的支援」と判定された場合でも「動機づけ支援」になります。特定健診・特定保健指導の実施については、今後お知らせします。

問い合わせ
馬頭健康管理センター
☎0287-92-1188
住民生活課
☎0287-92-1112

特定保健指導のグループ分け

特定健診結果に基づいて

生活習慣改善の必要性レベルを3段階に分けて判定・通知されます。

生活習慣改善の必要性が
高い人

積極的支援

生活習慣の改善に向けて、継続的に実行できるような支援をします。

生活習慣改善の必要性が
中程度の人

動機づけ支援

生活習慣の改善点にもとづき、目標を設定し行動できるよう支援します。

生活習慣改善の必要性が
低い人

情報提供

健診結果の提供に合わせ、生活習慣の改善に関する基本情報を提供します。